

チャレンジする Someone NEWS

～挑戦者の履歴書

第13回

連載

七字 祐介氏

(建築家、一級建築士・管理建築士)

都市を記憶する装置としての複合施設の設計と環境デザイン

一般社団法人 光楓座 代表理事 佐藤建吉

出会の記録

地域活性化

いまから12年以上も前に、「スーパー公務員」と呼ばれていた人物との出会いがあった。その人は木村俊昭氏。同氏は、地域活性化という言葉が体現しており、月に一度の地域活性化勉強会を、

この会で、とくに濃密な関わりを持った人物に、今回紹介する七字祐介氏がいる。同氏は、西新宿の大成建設を退職したのちグループ会社のタ イセイ総合研究所の初代社長をされていた。七字氏は、いつも建築やアー

時代の記録

早稲田大学 & 大成建設

地震が関の内閣府の庁舎で開催していた。参加者が増え、場所を新宿に替

七字という名前も珍し い。いつも、「今日の会合は何時から?七時か

え、1月1日、2月2日、3月3日など「そろ

が、その姓名は茨城県に由来するという。七字祐介氏は、1944年(昭和19年)4月17日に東

それは、全国から参集する異業種交流会でもあ

成中・高校から早稲田大 理学工学部建築学科を卒

多くなると知り合いにな

建設に入社している。 大成建設といえ、2021年7月23日、コ

らいくつもの分派が生ま

ナ禍の中、開催趣旨が不 設計部長、部長を経験

今回は、表題のように建

設計部長、部長を経験 し、さらに関西支店設計

建築家、七字祐介氏を紹介す

は、複合施設や都市開発 などに従事した。今回、

る。同氏は、大手シエネコ

001年には、タイセイ 総合研究所を創設、初

現地案内当日の七字祐介氏

な複合施設の設計や都市環 境の開発という仕事をされ

あった。この施設の完工は、1997年1月であ

性を。夜には、足元からの灯火が連続し導線になる

心施設が、「恵比寿プライムスクエアタワー」

見学は、環境デザイン の理解のために、27階建

は、福澤諭吉の娘婿の福 澤桃介の本邸跡地とい

た。四隅には時計塔があ り、地域に親しまれてい

環境デザインに ついて、七字氏は、30年以

り、地域に親しまれてい た。新築に当たってもこ

環境デザインに ついて、七字氏は、30年以

り、地域に親しまれてい た。新築に当たってもこ

環境デザインに ついて、七字氏は、30年以

り、地域に親しまれてい た。新築に当たってもこ

環境デザインに ついて、七字氏は、30年以

り、地域に親しまれてい た。新築に当たってもこ

環境デザインに ついて、七字氏は、30年以

り、地域に親しまれてい た。新築に当たってもこ



恵比寿プライムスクエア / (左)中央広場(住宅棟)、(右)事務棟

環境デザインに ついて、七字氏は、30年以

り、地域に親しまれてい た。新築に当たってもこ